

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 図書印刷株式会社

コード番号 7913 URL <http://www.tosho.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 沖津 仁彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務本部長

(氏名) 近江屋 喬

TEL 03-3473-7330

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	28,045	△10.0	△829	—	△552	—	△798	—
21年3月期第2四半期	31,174	—	△219	—	61	—	△149	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△9.31	—
21年3月期第2四半期	△1.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	61,267	36,585	59.7	426.21
21年3月期	64,407	37,466	58.1	436.26

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 36,556百万円 21年3月期 37,436百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	4.00	—	2.00	6.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

現時点では22年3月期の期末配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	59,400	△8.5	350	△2.5	660	△5.2	△220	—	△2.56

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- | | |
|-----------------|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う変更 | 無 |
| ② ①以外の変更 | 無 |
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 22年3月期第2四半期 | 86,267,808株 | 21年3月期 | 86,267,808株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 496,988株 | 21年3月期 | 456,316株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 22年3月期第2四半期 | 85,790,241株 | 21年3月期第2四半期 | 85,871,745株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期における我が国経済は、昨年秋以降の急激な景気悪化に下げ止まりの兆しが見られるものの、企業収益の減少傾向が継続しており、雇用及び所得環境も厳しさを増すなか、個人消費も低迷するなど本格的な回復には至っておらず、景気は先行き不透明な状況が続いております。

印刷業界におきましても、出版印刷市場の長期低迷に加え、商業印刷市場においても企業収益の悪化による広告宣伝費予算の圧縮、受注単価の下落が更に一段進むなど、依然として厳しい状況で推移いたしました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高280億4千5百万円、営業損失8億2千9百万円、経常損失5億5千2百万円、四半期純損失7億9千8百万円となりました。

部門別の売上状況は、以下のとおりであります。

(出版印刷部門)

出版印刷部門では、辞書、学習参考書が増加しましたが、雑誌、単行本、フリーマガジンが大幅に減少した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は199億6千5百万円となりました。

(商業印刷部門)

商業印刷部門では、カタログ・パンフレット、リーフレット・チラシ、フリーペーパー等が減少した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は75億5千7百万円となりました。

(その他の部門)

その他の部門は、教科書の販売が減少した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5億2千2百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ31億4千万円減少し、612億6千7百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、有価証券の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ22億5千8百万円減少し、246億8千2百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ8億8千1百万円減少し、365億8千5百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における「現金及び現金同等物」は、前連結会計年度末に比べ11億2千1百万円減少し、78億6千9百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローとそれらの増減要因は以下の通りであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ2億3百万円増加し、11億2千5百万円となりました。これは税金等調整前四半期純損失6億8千9百万円を計上、仕入債務の減少16億5千6百万円でありましたが、減価償却費の計上11億9千8百万円及び売上債権の減少28億8千3百万円によるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ19億5百万円減少し、20億6千3百万円となりました。これは主に有価証券の取得5億9千8百万円及び有形固定資産の取得15億円によるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ1億7千2百万円減少し、1億8千3百万円となりました。これは主に配当金の支払によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想につきましては、平成21年10月26日に公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,442	1,669
受取手形及び売掛金	15,986	18,854
有価証券	6,026	7,320
商品及び製品	196	205
仕掛品	1,596	1,270
原材料及び貯蔵品	301	269
繰延税金資産	330	399
その他	346	341
貸倒引当金	△212	△214
流動資産合計	27,013	30,117
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,550	19,429
減価償却累計額	△9,838	△9,510
建物及び構築物(純額)	9,711	9,918
機械装置及び運搬具	28,987	31,589
減価償却累計額	△23,462	△25,415
機械装置及び運搬具(純額)	5,524	6,174
工具、器具及び備品	1,746	1,861
減価償却累計額	△1,413	△1,485
工具、器具及び備品(純額)	332	376
土地	9,446	9,446
建設仮勘定	3,014	2,321
有形固定資産合計	28,030	28,237
無形固定資産		
のれん	439	523
その他	302	346
無形固定資産合計	741	870
投資その他の資産		
投資有価証券	2,322	1,871
繰延税金資産	2,258	2,364
その他	1,290	1,326
貸倒引当金	△389	△379
投資その他の資産合計	5,482	5,183
固定資産合計	34,254	34,290
資産合計	61,267	64,407

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,202	14,858
関係会社短期借入金	2,500	2,500
1年内返済予定の長期借入金	—	800
未払法人税等	71	150
賞与引当金	687	711
役員賞与引当金	15	45
返品調整引当金	0	5
設備関係支払手形	1,123	1,157
その他	2,321	2,637
流動負債合計	19,923	22,867
固定負債		
長期借入金	800	—
退職給付引当金	3,805	3,835
役員退職慰労引当金	153	237
固定負債合計	4,759	4,073
負債合計	24,682	26,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,898	13,898
資本剰余金	16,490	16,491
利益剰余金	6,320	7,291
自己株式	△156	△147
株主資本合計	36,553	37,533
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	△97
評価・換算差額等合計	2	△97
少数株主持分	28	30
純資産合計	36,585	37,466
負債純資産合計	61,267	64,407

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	31,174	28,045
売上原価	27,106	24,692
売上総利益	4,068	3,352
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,142	1,038
役員報酬及び給料手当	1,830	1,762
賞与引当金繰入額	226	232
役員賞与引当金繰入額	23	15
退職給付費用	46	54
役員退職慰勞引当金繰入額	25	35
貸倒引当金繰入額	—	28
その他	992	1,015
販売費及び一般管理費合計	4,287	4,182
営業損失(△)	△219	△829
営業外収益		
受取利息	25	19
受取配当金	258	254
その他	46	38
営業外収益合計	329	312
営業外費用		
支払利息	22	19
損害賠償金	—	15
その他	25	0
営業外費用合計	48	35
経常利益又は経常損失(△)	61	△552
特別利益		
固定資産売却益	—	9
投資有価証券売却益	0	—
貸倒引当金戻入額	30	—
特別利益合計	30	9
特別損失		
固定資産除売却損	55	146
投資有価証券評価損	51	0
会員権評価損	7	—
特別損失合計	115	146
税金等調整前四半期純損失(△)	△23	△689
法人税、住民税及び事業税	44	1
法人税等調整額	82	108
法人税等合計	127	110
少数株主損失(△)	△1	△0
四半期純損失(△)	△149	△798

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△23	△689
減価償却費	1,318	1,198
のれん償却額	84	84
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△139	△29
前払年金費用の増減額(△は増加)	△0	3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△24
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△381	8
受取利息及び受取配当金	△283	△274
支払利息	22	19
有形固定資産除売却損益(△は益)	55	136
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	—
投資有価証券評価損益(△は益)	51	0
会員権評価損	7	—
売上債権の増減額(△は増加)	1,832	2,883
たな卸資産の増減額(△は増加)	△500	△349
仕入債務の増減額(△は減少)	△366	△1,656
その他	△350	△371
小計	1,324	939
利息及び配当金の受取額	283	274
利息の支払額	△22	△19
法人税等の支払額	△661	△160
法人税等の還付額	—	92
営業活動によるキャッシュ・フロー	922	1,125
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,000	—
有価証券の取得による支出	△1,994	△598
有価証券の売却及び償還による収入	21	—
有形固定資産の取得による支出	△944	△1,500
有形固定資産の売却による収入	5	15
投資有価証券の売却による収入	4	10
無形固定資産の取得による支出	△36	△16
貸付金の回収による収入	—	5
その他	△24	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,968	△2,063
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	800
長期借入金の返済による支出	—	△800
自己株式の取得による支出	△10	△12
自己株式の売却による収入	—	3
配当金の支払額	△344	△172
少数株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△355	△183
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,401	△1,121
現金及び現金同等物の期首残高	10,388	8,990
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△1	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,985	7,869

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「印刷事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「印刷事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社は、本国以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社を有しないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当社は、本国以外の国又は地域に所在する支店及び連結子会社を有しないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

当社及び連結子会社は、海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

当社及び連結子会社は、海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。